



明治7年創立の歴史ある一身田小学校。校庭も広々としている。

トイレに行きたい！ という子が増えてきた

700人以上もの児童が通う
一身田小学校。校舎も校庭も活
気に満ちています。

休み時間になると、新しいト
イレの前にずらりと行列ができ
ました。改修時の5年生が、2
パターンのレイアウトから選ん
で決めたトイレです。入口付近
に、アイランド式の洗面台を配
し、壁は白を基調にした明るい
雰囲気。大便器はほとんどが洋
式です。

河北大満教頭先生が言います。
「改修に当たり、可能な限り
ブースを増やしてもらったので
すが、子どもたちが競ってトイ
レに行くようになりました。そ



暖房や温水洗浄
機能のついた便
座が市の基本ス
ペックになって
いる。

子どもたちが選
んだのは、楽し
げな雰囲気のア
イランド式レイ
アウト。



れだけ、トイレに行きたい子
が増えたということ。前はやは
りがまんしていたのでしょね」

トイレの掃除道具の準備や美
化を担当(取材当時)した村瀬知
美先生も大きくうなずきます。
「確かにそうです。洋式化して
から、お漏らしをする子や、便
器外排泄をする子も、かなり減
りました」

実際に6年生の子どもたちに
感想を聞いてみました。

「前はお腹が痛いときでもあま
り学校のトイレは使いたくな
かった。洋式になり、学校で大
便ができるからよかった(男子)

「洗面台の水が自動で出てくる
し、清潔で使いやすい。見た目も
きれいになってうれしい(女子)
子どもたちは新しいトイレに
大満足のようです。

三重県
津市

一身田
小学校

洋式になってトイレが汚れにくくなった！



BEFORE



身だしなみを整える気持ちになりづらい、古いタイプの洗面台。

薄暗いトイレ。ハイタンク式の小便器で、内部は臭気がこもりがち。



湿式清掃で水がかかるため、ドアの下のはうはどうしても傷んでしまい、つぎはぎだらけに。



「トイレが新しくなったことで、子どもたちの生活マナーも改善したと思います」と村瀬先生。

新しいトイレを使い始めた10月は、先生や児童会役員たちが協力して、トイレのスリッパを並べること、ハンカチを持ってくること、次に使う人のためにトイレをきれいに使うこと、などを徹底して意識づけしたことが功を奏したそうです。

「ただ、トイレの掃除はなかなか慣れないですね。床に這いつくばってやるような掃除の大変さはありませんが、洗面台の裏側など、なかなか子どもでは掃除が行き届きません。先生たち

トイレ改修で生活マナーも向上

がいつもついているわけにもいかず、子どもと少数の大人で掃除をする、ということを前提にしたトイレ作りが必要だと感じました」（河北教頭先生）

市では今後も小・中学校のトイレ改修を計画しているそうです。「トイレ洋式化改修は25年度にスタートしたばかり。今後、さらに使う側の立場に立ったレイアウトを考えたり、児童数を反映した便器の数にするなど、見直しをしていきたいと思っています。トイレの掃除に関しては、水を流したほうがきれいになるという意識もまだ強い。実際は水があると細菌が湧きやすくて、衛生的にはよくないことが明白。今後は、イメージも変えていきたいと思っています」

AFTER



ステンレス製のピカピカの長流し。習字や絵の具などの道具を洗うために設けている。

校舎の各フロアや、体育館には多機能トイレも設置。スペースの許す限り機能をつけた。下の写真は、図面とは違う場所の教室棟の多機能トイレ。

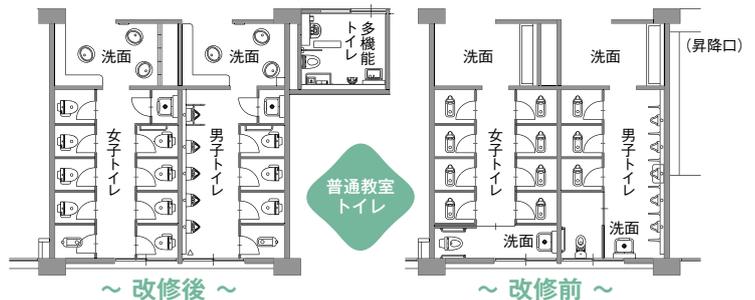


小便器の床には、おだれ石を設置。汚れ防止になり、メンテナンスもしやすい。

DATA

- 竣工年月 / 2013年10月
- 所在地 / 三重県津市 一身田大古曾355
- 児童数 / 711名(2013年)
- 施主 / 三重県津市
- 設計 / U建築設計
- 施工 / 日本土建(株)

洗面台は自動水栓。出しっ放しを防ぎ、水道代の節約に。



図面内の多機能トイレは昇降口の一部を改修して設けた。
※一身田小学校の体育館トイレは22ページを参照ください。